

# 集落営農法人を設立し、経営の複合化や所得拡大を実現 (岩手県金ヶ崎町横道下地区)

法人化

機構  
の活用

## 地域の概要

集落単位をエリアとして、約52haの農地が広がる水稲中心の個別経営体が多い平地農業地帯で、農家数32戸が農業を営むが、**高齢化のため将来的に戸数が減少する懸念**があった。

岩手県金ヶ崎町

〈人・農地プラン基礎データ〉  
作成予定地域数:58  
作成済地域数:58  
27年度見直し地域数:58

## 取組の成果

- 担い手への集積率:[取組前(H23)] 9.7%⇒[取組後(H28.3)] 45.3%
- アスパラガスの生産拡大や自社ブランド米の販売等、経営の複合化や所得拡大に向けた取組を実施

## 取組のポイント

### 地域の課題と法人化に向けた話合い

地区内で入り作をしていた農業法人の撤退により、今後の農業経営を作業委託や共同作業を希望する者が多いことをうけ、平成26年4月に集落内の担い手が「よこみちファーム(株)」を設立し、農地中間管理事業を活用して地域内の農地を法人に集積した。

地域農業を守るための法人として、**毎月、法人の事業計画について話合い**を行っており、**その中で地域の課題等プランの内容も検討**を行っている。



地域での話合いの様子

### 複合化、6次産業化等に向けた取組

- ・法人の所得拡大に向け、町の重点推進品目であるアスパラガスを基幹品目に位置づけ、生産を拡大(H27栽培面積150a)。
- ・独自にスーパーと直接取引を行い、自社ブランド精米を約20t販売。
- ・ハローワークを活用し1名雇用するなど、新規就農を促進するため、新卒者を継続的に確保する手法を検討している。



アスパラガス圃場の様子